
共通取扱い説明書

VLB 型 LED 光源

4 ボタン式

Ver1.02

本書に記載されている仕様、及び取扱い方法は予告なく変更される場合があります。

注意事項

ご使用になれる機種によっては操作できない内容も記載されております。

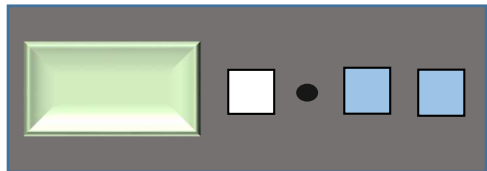
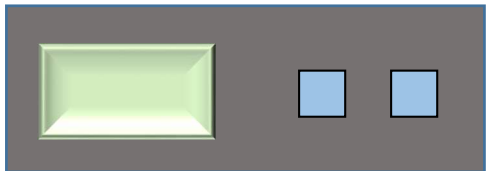
機種毎の仕様書をお読みになってから操作をして下さい。

・ 本書内での表記と内容

特定の機種のみに対応した操作は各章のはじめに下記の表記をしています。

表記	適用機種 代表機種
ALL	4 ボタン式の全ての機種
FB	輝度の自動補正機構が内蔵されている機種 VLB-10FB, VLB-10FBW, VLB-10FBW2, VLB-4LW-CRI
W	2 系列の LED を変更できる機種 VLB-10FBW
S	フラッシュ動作 (SHUTTER-MODE) を内蔵した機種 VLB-10FB, VLB-10FBW, VLB-4LW-CRI

・ 本内容は操作ボタンが 4 つある機種を対象としております。

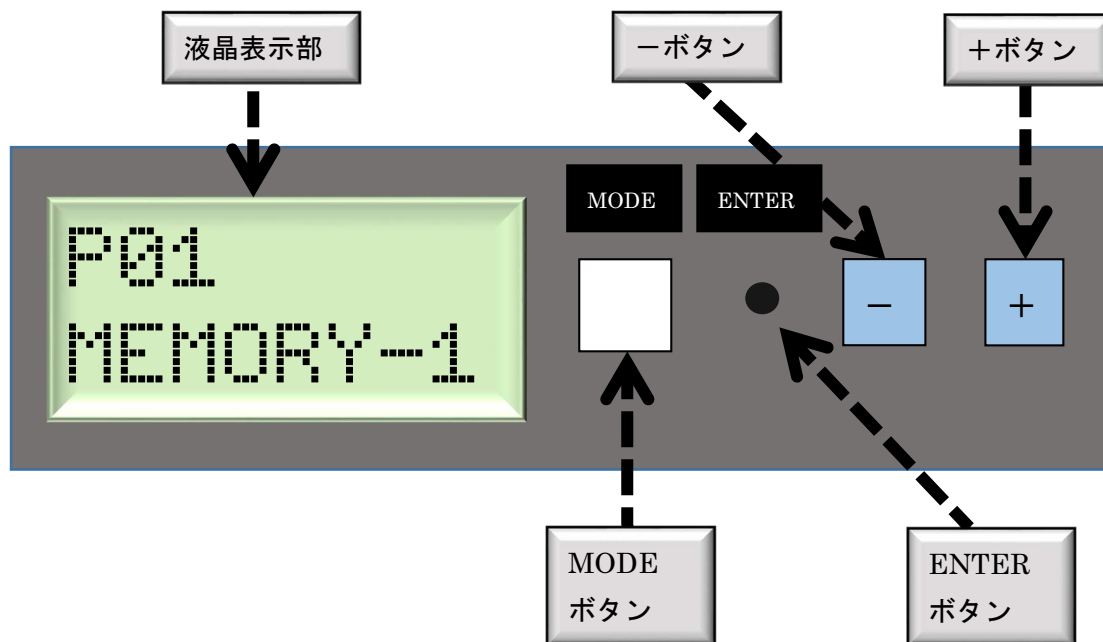
対象 4 ボタン式	対象外 2 ボタン式
	

内容

1. 表示画面とボタン.....	3
2. 起動直後.....	4
2-1 基本画面.....	4
3. プログラムの切り替え.....	5
3-1 操作するボタン.....	5
3-2 操作例.....	5
4. 輝度を調整する.....	6
4-1 操作するボタン.....	6
4-2 輝度調整モードを呼び出す.....	6
4-3 輝度を調整する.....	7
4-4 調整後の輝度をプログラムに登録する.....	7
4-5 調整をキャンセルする.....	8
5. 輝度 FB 動作モードの ON/OFF.....	9
5-1 操作するボタン.....	9
5-2 FB 動作切り替え画面の呼び出し.....	9
5-3 FB 動作の切り替えをする.....	9
5-4 操作をキャンセルする.....	10
5-5 FB 動作付光源の基本画面.....	11
5-6 ※FB 動作の[*]が消えない場合.....	11
6. LED 系列（色温度）の切り替え.....	12
6-1 ボタン操作.....	12
6-2 色温度を切り替える.....	12
7. フラッシュ動作(SHUTTER MODE).....	13
7-1 操作ボタン.....	13
7-2 シャッターモードを呼び出す.....	13
7-3 フラッシュ（閃光）させる.....	13
7-4 閃光時間を確認する.....	14
7-5 通常モード（基本画面）に戻る.....	14
8. その他.....	15

1. 表示画面とボタン


ALL



2. 起動直後

ALL

電源投入直後は下記が表示されます。

	表示場所	表示内容
	上部	モデルシリーズ名称
	下部	ROM のバージョン

その後下記が表示されます。

2-1 基本画面

下記の画面を[基本画面]とします。

	表示場所	表示内容
	上部	プログラム番号 LED 系列 FB 動作
	下部	プログラム毎の登録文字列 最大 8 文字

基本画面

3. プログラムの切り替え

ALL

最大 20 個のプログラムを切り替えることで、設定されている輝度及を切り替えます。


2 系統の色温度を持つ場合にはそれぞれ独立して輝度を登録できます。

(色温度 A で最大 20 個、色温度 B で最大 20 個)

3-1 操作するボタン

ボタン	 MODE	 ENTER	 -	 +
操作	使用しません	使用しません	1 度押し	1 度押し
内容	-	-	プログラム切り替え (-1)	プログラム切り替え (+1)

3-2 操作例

 操作前 画面	表示場所	表示内容
	上部	プログラム番号 プログラム 1 で発光中
	下部	プログラム毎の登録文字列 「LV12」という登録文字

操作：プログラム番号を+1にする場合は[+]ボタンを一回押します。

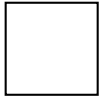



 操作後 画面	表示場所	表示内容
	上部	プログラム番号 プログラム 2 で発光中
	下部	プログラム毎の登録文字列 「LV12.5」という登録文字

4. 輝度を調整する

ALL

各プログラムに設定されている輝度を調整し、記憶させることができます。

4-1 操作するボタン

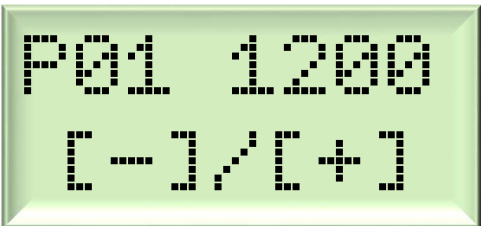
ボタン	 MODE	 ENTER	 -	 +
操作	1度押し	<ul style="list-style-type: none"> ・長押し ・同時1度押し 	<ul style="list-style-type: none"> ・1度押し ・長押し ・同時1度押し 	<ul style="list-style-type: none"> ・1度押し ・長押し
内容	調整操作のキャンセル	<ul style="list-style-type: none"> ・調整値の記憶 ・調整モード呼び出し 	<ul style="list-style-type: none"> ・出力値変更 (-1) ・出力値変更 (連続-1) ・調整モード呼び出し 	<ul style="list-style-type: none"> ・出力値変更 (+1) ・出力値変更 (連続+1)

4-2 輝度調整モードを呼び出す

輝度は1プログラム毎に調整可能です。

輝度を調整したいプログラムに設定します。

基本画面の状態ですら[ENTER]を押しながら[-]を押します。

	表示場所	表示内容
	上部	プログラム番号 プログラム1を調整する LED出力値 1200で出力中
操作後 調整モード画面	下部	LED出力値の操作案内

4-3 輝度を調整する

輝度を上げたい場合：[+] ボタンを 1 度押し、又は長押しします。

輝度を下げたい場合：[-] ボタンを 1 度押し、又は長押しします。

LED 出力値について

0～4095 まで設定可能です。

※限界値に近い値で設定をすると、FB 動作が正常に働かない可能性があります。

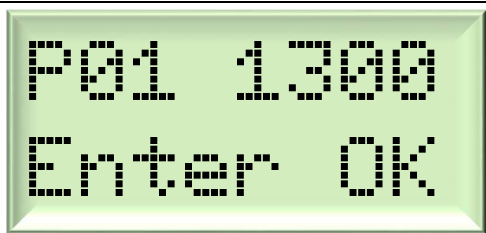
操作例：輝度を上げるため、[+] を長押しして出力値を 1300 にする

	表示場所	表示内容
	上部	プログラム番号 プログラム 1 を調整する LED 出力値 1300 で出力中
	下部	LED 出力値の操作案内
操作後		

4-4 調整後の輝度をプログラムに登録する

[ENTER] を長押しすると下記画面が表示された後、基本画面に戻ります。

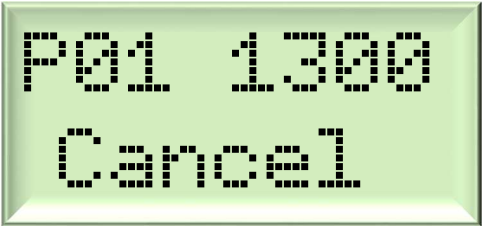
操作例：[ENTER] 長押し

	表示場所	表示内容
	上部	プログラム番号 プログラム 1 を登録する LED 出力値 1300 で登録
	下部	登録成功の表示
操作後		

4-5 調整をキャンセルする

[MODE]を1度押しすると調整操作はキャンセルされ、調整前のLED出力値のまま基本画面に戻ります。

操作例：[MODE] 1度押し

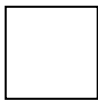



	表示場所	表示内容
	上部	プログラム番号 プログラム1を登録する LED出力値 1300で登録
操作後	下部	登録をキャンセル (上記のLED出力値は無視)

5. 輝度 FB 動作モードの ON/OFF



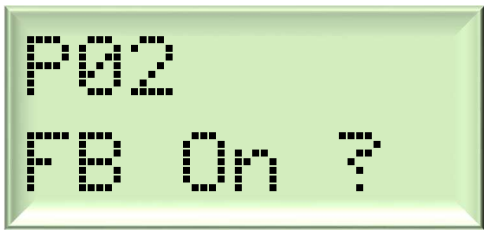
輝度を内部センサーで自動補正できる（FB 動作）機種の場合には、プログラム毎に FB の ON/OFF を設定できます。

5-1 操作するボタン

ボタン	 MODE	 ENTER	 -	 +
操作	1 度押し	・ 1 度押し ・ 長押し	1 度押し	1 度押し
内容	操作のキャンセル	・ 設定変更 ・ FB 動作設定 呼び出し	操作のキャンセル	操作のキャンセル

5-2 FB 動作切り替え画面の呼び出し

FB 動作を変更したい（ON から OFF へ、OFF から ON へ）プログラム番号を選択します。基本画面の状態では、[ENTER] を押しながら [+] を押します。すると下記の画面に切り替わります。

 操作後 FB 動作変更画面	表示場所	表示内容
	上部	プログラム番号 プログラム 2 を変更する
	下部	FB 動作の変更 現在 OFF の状態で、ON に変更するか

5-3 FB 動作の切り替えをする

FB 動作変更画面で [ENTER] 長押しで設定を切り替えます。変更前が FB 動作モード OFF なら ON に、変更前が FB 動作モード ON なら OFF に代わります。その場合下部表示部には [FB Off?] と表示されます。

操作例：FB 動作 OFF の状態から ON に切り換える

FB 動作変更画面から [ENTER] 長押し

<p>操作後 変更成功画面</p>	表示場所	表示内容
	上部	プログラム番号 プログラム 2 を変更する
	下部	FB 動作の変更が成功

基本画面へ戻る

<p>操作後 FB 動作変更後</p>	表示場所	表示内容
	上部	プログラム番号 プログラム 2 を出力 FB 動作 ON
	下部	プログラム毎の登録文字列 [12.5] という登録文字

5-4 操作をキャンセルする

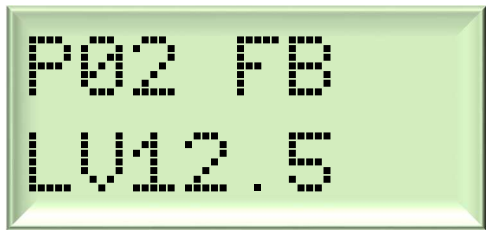
[MODE] 又は [-] 又は [+] を 1 度押しすると動作切り替えはキャンセルされ基本画面に戻ります。

操作例：[MODE] 1 度押し

<p>操作後</p>	表示場所	表示内容
	上部	プログラム番号 プログラム 2 を変更する
	下部	FB 動作切り替えをキャンセル

5-5 FB 動作付光源の基本画面

センサーに入る輝度が設定された輝度とズレた場合に自動で判断し輝度の補正を行います。
 FB の左隣に[*]が出ている間は輝度の補正を行っている最中です。

 <p>FB 非動作時</p>	表示場所	表示内容
	上部	プログラム番号 プログラム 2 を出力 FB 動作モード ON 実際には輝度の補正をしていない
	下部	プログラム毎の登録文字列 [12.5]という登録文字

 <p>FB 動作時</p>	表示場所	表示内容
	上部	プログラム番号 プログラム 2 を出力 FB 動作中 輝度の補正作業中
	下部	プログラム毎の登録文字列 [12.5]という登録文字

5-6 ※FB 動作の[*]が消えない場合

低輝度の設定で、外光が強い場合は設定輝度にできずに[*]が長い間消えない場合があります。

外光の影響を無くして下さい。

6. LED 系列（色温度）の切り替え

W

2系統のLEDを切り替えできる光源の場合にはボタン操作で切り替えることができます。
通常色温度を切り替える場合に使用します。


6-1 ボタン操作

ボタン	 MODE	 ENTER	 -	 +
操作	1度押し	操作しません	操作しません	操作しません
内容	色温度切り替え	-	-	-

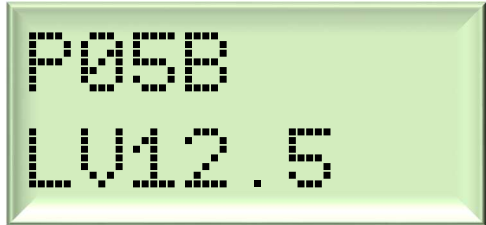
6-2 色温度を切り替える

[MODE]を1度押しすると色温度が切り替わります。

操作例：色温度 A から B に切り換える

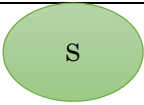
 設定前 色温度 A	表示場所	表示内容
	上部	プログラム番号 プログラム5を出力 色温度Aで出力
	下部	プログラム毎の登録文字列 [12.5]という登録文字

[MODE] 1度押し

 設定後 色温度 B	表示場所	表示内容
	上部	プログラム番号 プログラム5を出力 色温度Bで出力
	下部	プログラム毎の登録文字列 [12.5]という登録文字

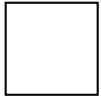



※色温度 A、B がそれぞれどのような色かは機種により異なります。

7. フラッシュ動作(SHUTTER MODE)



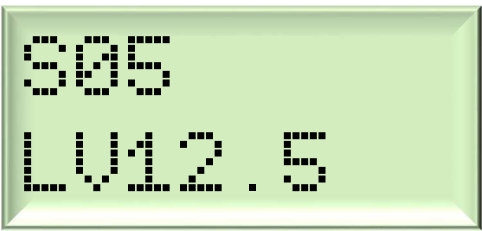
LED を短い時間だけ発光させることができます。
 疑似シャッターとして使用することも可能です。

7-1 操作ボタン

ボタン	 MODE	 ENTER	 -	 +
操作	・ 2度押し ・ 長押し	操作しません	長押し	1度押し
内容	・ シャッターモードを呼び出す ・ 通常モードに戻る	-	閃光時間を確認する	閃光させる

7-2 シャッターモードを呼び出す

[MODE]を2度押し（短時間に2回押す）するとシャッターモードが呼び出されます。
 成功すると表示部上部の左端の[P]が[S]に変わり、輝度面が消灯します。

 設定前 シャッターモード	表示場所	表示内容
	上部	プログラム番号 プログラム5を出力 シャッターモード
	下部	プログラム毎の登録文字列 [12.5]という登録文字

7-3 フラッシュ（閃光）させる

[+] 1度押しで輝度面が1回閃光します。表示部は変わりません。

7-4 閃光時間を確認する

[**-**]を押している間は表示部に閃光時間が表示されます。

 閃光時間を表示	表示場所	表示内容
	上部	シャッターモード
	下部	閃光時間 16ms で設定

※閃光時間を変更するには本器を PC と接続する必要があります。

7-5 通常モード（基本画面）に戻る

[MODE]長押しで通常画面に戻り、輝度面も定常発光します。

表示部上部の左端も[S]から[P]に変わります。

 基本画面に戻る	表示場所	表示内容
	上部	プログラム番号 プログラム 5 を出力
	下部	プログラム毎の登録文字列 [12.5]という登録文字

8. その他

電源の ON/OFF による影響

設定作業中に電源を OFF にした場合には、設定値等は登録されません。

登録文字列の変更

PC と接続することで文字列を変更することが可能です。